

# 令和5年度 自己評価書

学校名	和歌山市立貴志南小学校
校長氏名	寺上 円女
作成日	令和 6年 3月 8日

## 1 教育目標

望ましい人間像をめざし、一人一人の子供の主体性・創造性を養い、  
心身ともに健康で豊かな人間性や社会性のある子供の育成

## 2 本年度の取組についての評価

	確かな学力の向上	豊かな心の育成	健やかな体の育成	地域とともにある学校
指標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・和歌山県学習到達度調査における無答率の改善【県平均】</li> <li>・「学校での勉強がわかる」【学校評価アンケート児童85%】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「わたしは学校が楽しい」【学校評価アンケート児童95%】</li> <li>・「命の大切さや社会の決まりについて教えてもらっている」【学校評価アンケート児童95%】</li> <li>・QUの学級生活満足群【85%】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・朝ご飯を食べた【児童95%】</li> <li>・積極的に運動を行うよう実践する【教師95%】</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・HP閲覧数1年間に10000回</li> <li>・地域学習を学年に応じて1回以上行う【教師100%】</li> </ul>
重点目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎基礎・基本の確かな定着</li> <li>◎子供主体の授業の推進</li> <li>○家庭学習の定着</li> <li>○読書活動の推進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎いじめの未然防止・早期発見</li> <li>◎インクルーシブ教育の普及</li> <li>○道徳・人権教育の充実</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎体力向上の推進</li> <li>◎基本的生活習慣の確立</li> <li>○危機回避能力の育成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎家庭・地域との連携充実</li> <li>◎保幼小の接続、中学校区における学校間連携の推進</li> <li>○地域の資源活用の推進</li> </ul>
取組の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・漢字博士試験の実施</li> <li>・放課後フォローアップの実施</li> <li>・教育実習生の受け入れ</li> <li>・ノーと指導の共通理解と取組</li> <li>・自己表現力についての共通理解と取組</li> <li>・読書の推進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いじめアンケートの毎学期実施</li> <li>・QUアンケートの実施</li> <li>・「南の子」において児童の様子を共通理解</li> <li>・あいさつの励行</li> <li>・人権授業参観や人権講演会の実施</li> <li>・盲学校との交流</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・手洗いやうがい、換気の励行</li> <li>・養護教諭によるブラッシング指導(全クラス)</li> <li>・栄養教諭による食の授業の実施</li> <li>・医師等によるアレルギーや心肺蘇生法についての職員研修の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ホームページや学校だよりを通して学校の取組や子供の様子を発信</li> <li>・地域先達や共育の取組</li> <li>・校区にあるこども園との連携</li> <li>・中学校との連携</li> <li>・自治会や民生児童委員との連携</li> </ul>
取組の成果と課題(評価)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・漢字博士試験を実施。練習プリントを常備したり、練習強化週間を設けたりして児童の意欲を高めた</li> <li>・放課後学習フォローアップを実施し、授業の復習等に取り組んだ</li> <li>・図書の本の購入、唐湊y質の整備等で読書環境の充実に努めた</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いじめアンケートを毎学期実施し、対応した</li> <li>・職員会議で「南の子」を毎回設定し、児童の様子を共通理解した</li> <li>・児童会を中心にあいさつ運動に取り組む、あいさつを励行した</li> <li>・人権授業参観、講演会を実施した</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大休憩や昼休憩には多くの子供が外に出て遊んでいる</li> <li>・ブラッシング指導や食の指導を充実させたことで、健康への興味関心が高まった</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ホームページの閲覧数は約5000であり、伸び悩んでいる。内容についてさらに検討が必要である</li> <li>・田植えや稲刈り体験など地域の方の協力で今年も実施できた</li> <li>・こども園の年長さんと1年生との交流が実施できた</li> </ul>
改善方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業規律を整えとともに、「できた」「わかった」を大切に、子供たちの学習への意欲を高める</li> <li>・タブレット端末を子供たちが活用できるよう、授業の中で効果的に活用していく</li> <li>・「記述問題」が苦手であったり「無回答」が多かったりするという本校の課題解決に向けて具体的対策を考える</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特別支援教育の充実</li> <li>・T2や個別の取り出し授業など個の特性に対応した体制作り</li> <li>・道徳や人権に関する授業の充実と研修の実施</li> <li>・いじめアンケートやQUアンケートの活用</li> <li>・いじめの早期発見・解決をめざす</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アレルギーや心肺蘇生法の研修の実施</li> <li>・大雨や地震・津波に対する安全確保の徹底</li> <li>・児童の体力増進への取組の充実</li> <li>・ゲームやスマホなど情報機器や情報そのものについて学ぶ機会をつくる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域素材の教材化や地域人材の活用のさらなる推進</li> <li>・学校行事の見直しと参観体制の検討</li> <li>・学校からの効果的な情報発信について検討</li> </ul>

## 3 その他の課題

- ・大地震が起こると言われている昨今、保護者や地域も交えての災害対策が必要だと考えている。そのような場を設定し、対応をさらに検討していくことが大切だと考える。
- ・教育の充実と教職員の働き方改革の両立に取り組んでいく。